科目名 Subject	スキンケア技術 Skincare Techniques		教員名	鈴木ひろ子	
開講年次	2	開講時期	前期	単位	1
必修／選択	選択必修	授業形態	実習	時間	30
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	◎	○	○	◎
科目の概要	フェイシャルトリートメントの中のクレンジングとフェイシャルマッサージで基本となる6種類の手技（軽擦法・強擦法・揉撚法・打法・振動法・圧迫法）の目的と効果を学ぶ。				
授業の目標	本科目を履修することにより、皮膚科学の基礎、エステティックの基礎であるクレンジングから肌分析、マッサージ、パック、整肌ができ、高齢者への対応も学びできるようになる。				
時間外学習（予習・復習）	授業で学んだことをウィッグやモデルを使いながら復習する。なお、各回の復習には概ね６０分～９０分程度行い、次回の授業の際に技術が戻らないように定着させておくこと。				
教科書・教材	教科書	配布資料			
	教材	フェイシャル用タオル、コットン			
	使用設備・備品	フェイシャル室			
	参考文献				
評価方法	平常点20%（小テスト、身だしなみチェック、提出物等含む） 試験80%				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	個別に実地指導を行います。				
履修上の注意	授業中の居眠りや私語など他の学生に迷惑がかかる様な行為が目立つ場合は、欠席扱い又は実習室を退出させる場合もある。				
本科目履修と関連する資格	資格名	なし			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	オリエンテーション 授業説明 ベットセッティング　／準備	エステティックの授業で学ぶことを理解し、今後の授業で必要な「準備」を習得する。	ポイントクレンジングの手順を予習しておく
第２回	ポイントメイク クレンジング コットン拭取り　／整肌	目元、口もとのメイクを落とす目的を理解し正しい手順で行うことができる。	ポイントクレンジングの手順を復習しておく
第３回	ポイントメイククレンジング・スキンアップ	メイクを落とすことと化粧水を塗布する手順を理解し正しい手順で行うことができる。	顔全体のクレンジング、化粧水の目的、手順を理解する。
第４回	ポイントメイククレンジング・スキンアップ	メイクを落とすことと化粧水を塗布する手順を理解し正しい手順で行うことができる。	顔全体のクレンジング、化粧水の目的、手順を理解する。
第５回	クレンジング ホットタオル拭取り マッサージ①　／整肌	マッサージ（６手技）を理解しタオルふき取りまでを正しい手順で行うことができる。	ポイント、顔全体クレンジング、化粧水塗布の手順を復習しておく。
第６回	クレンジング ホットタオル拭取り マッサージ②　／整肌	マッサージ（６手技）を理解しタオルふき取りまでを正しい手順で行うことができる。	ポイント、顔全体クレンジング、マッサージ、化粧水塗布の手順を復習しておく。
第７回	エステティク概論 皮膚科学 カルテ記入法	エステティックの概論と高齢者への対応、皮膚科学の基礎知識を基にカウンセリング記入ができる。	事前に配布した資料を予習する
第８回	クレンジング スキンチェック マッサージ③　／整肌	スキンチェックを行うことにより、肉眼では確認できないモデルの肌状態を判断することができる。	ポイント、顔全体クレンジング、マッサージ、化粧水塗布の手順を復習しておく。
第９回	クレンジング スキンチェック マッサージ④　／整肌	スキンチェックを行うことにより、肉眼では確認できないモデルの肌状態を判断することができる。	ポイント、顔全体クレンジング、マッサージ、化粧水塗布の手順を復習しておく。
第１０回	クレンジング ウッドランプ　／カルテ記入 マッサージ　／パック　／整肌	パック塗布の目的・効果・手順を理解し肌にあわせたパックを塗布できる。	パックの（肌別対応）目的、効果、塗布の手順を復習をしておく
第１１回	クレンジング　／ウッドランプ カルテ記入　／マッサージ パック　／整肌	パック塗布の目的・効果・手順を理解し肌にあわせたパックを塗布できる。	パックの（肌別対応）目的、効果、塗布の手順を復習をしておく
第１２回	クレンジング ディープクレンジング(酵素) マッサージ　／パック　／整肌	フェイシャルコースの目的・効果を理解し正しい手順で行うことができる。	ポイント、顔全体クレンジング、マッサージ、パック、化粧水塗布の手順を復習しておく。
第１３回	クレンジング ディープクレンジング(酵素) マッサージ　／パック　／整肌	フェイシャルコースの目的・効果を理解し正しい手順で行うことができる。	ポイント、顔全体クレンジング、マッサージ、パック、化粧水塗布の手順を復習しておく。
第１４回	技術のまとめ	フェイシャルコースの目的・効果を理解し正しい手順で時間内に行うことができる。	フェイシャルエステの知識（目的、効果、手順）を理解し確認。
第１５回	技術のまとめ	フェイシャルコースの目的・効果を理解し正しい手順で時間内に行うことができる。	フェイシャルエステの知識、技術を正しく理解し実践出来るよう確認する